



西日本初の
本格的行政サービス

2010年11月1日

～住民基本台帳カード（住基カード）を利用して～

愛荘町で「住民票の写し」「印鑑登録証明書」の “コンビニ交付”スタート！

身近なセブン-イレブン店舗で取得できます

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（東京都千代田区、代表取締役社長 最高執行責任者(COO)：井阪 隆一）は、2010年11月1日（月）より、滋賀県愛知郡愛荘町にお住まい住民基本台帳カード（住基カード）をお持ちの方が、セブン-イレブン店内設置のマルチコピー機（富士ゼロックス株式会社製）から『住民票の写し』『印鑑登録証明書』を取得できる行政サービスを開始いたします。

記

1. セブン-イレブンでの『住民票の写し』『印鑑登録証明書』発行サービスの特長

- (1) 便利： 夜間や休日でも身近なセブン-イレブン店舗で取得できます
- (2) 簡単： 簡単な操作で取得できます
- (3) 安心： 専用ネットワークと高度なセキュリティで個人情報を保護します

《高度な偽造・改ざん対策》

- ①けん制文字（コピーすると「複写」のけん制文字が現れる）
- ②改ざん防止（証明書データを暗号化したスクランブル画像を付けることで真偽確認が可能）
- ③偽造防止（偽造防止検出画像を付けることで真偽確認が可能）

2. ご利用時間／交付手数料 ※愛荘町の場合です。交付手数料は自治体毎に異なります。

- ◆ 6時30分～23時 [年末年始（12/29～1/3）・保守点検日を除く]
- ◆ 200円 （『住民票の写し（本人・同居の家族）』『印鑑登録証明書（本人）』とも）

【ご参考：スケジュール（2010年）】

- ◆2月2日 先行参加自治体の東京都渋谷区、三鷹市、千葉県市川市の計7店舗にて試験的にサービス開始（渋谷区、三鷹市、市川市でサービス開始）
- ◆3月1日 利用可能店舗を福島県、山梨県、関東1都6県（約5,900店）に拡大
- ◆4月6日 福島県相馬市でサービス開始
- ◆5月31日 利用可能店舗をセブン-イレブン全店（約12,900店（現在））に拡大
- ◆10月1日 千葉県松戸市でサービス開始
- ◆11月1日 滋賀県愛知郡愛荘町でサービス開始

*2010年11月1日の段階では、上記6自治体にお住まい住基カードをお持ちの方がご利用可能となります。以降、参加自治体は順次増加する見込みです。

以上